

情熱通信

2026.7月号

明光義塾 情熱空間グループ

ホームページURL

: <https://www.946jp.com/meiko/>

フェイスブックページ

: <https://www.facebook.com/jounetsukukan/>



読解力について



皆さんは本は読んでいますか？AIが身近になっている今、読解力の重要性はますます高まっています。ただ本を読むだけではなかなか読解力はつきません。どうすれば読解力がつくのか考えてみましょう。

①読解力ってどんな力？

「OECD 生徒の学習到達度調査(PISA)」という国際的な調査があります。

PISAでは「読解力」を「自らの目標を達成し、自らの知識と可能性を発達させ、社会に参加するために、テキストを理解し、評価し、熟考し、これに取り組むこと」と定義しています。

日本では「PISA型読解力」とも言われ、身につけたい力として注目されています。

読み取る対象は、文章だけではなくありません。国語の教科書にも、ポスターや新聞などの読み取り問題が掲載されています。図や絵からも情報を読み取り、理解することが重要なポイントです。



②「読解力」は受験にも重要！

2026年度の大学入試共通テストにおいて、「国語」の問題文の文字数は約26,000字でした。

また、2026年度の東京都公立高校入試では、「国語」の問題文の文字数は約14,000字でした。

平均的な読書速度は1分間に500～600字といわれているため、通常の読み方では、試験時間内に問題文を読み終えられなかったり、問題をすべて解き終えられなかったりする可能性があります。

大学受験や高校受験に限らず、定期テストや中学受験においても、図表やグラフの読み取りを問う問題が増えています。文章をただ読むだけでなく、必要な情報を正確に読み取る力が求められます。つまり、受験においては、これまで以上に「読解力」が重視されているといえるでしょう。



③「読解力」を高めるには？

読解力を身につけるために「本を読みましょう」とよく言われますよね。もちろん、本を読むことはとても大切です。しかし、ただ本を読むだけで必ず読解力が身につく、というわけではありません。

本を読む際に意識すると、より読解力を高められるポイントを紹介します。ぜひ参考にしてみてください。

☑知らない言葉は、意味を調べて覚えよう！

たとえば、夕方時間帯を表す言葉には「夕暮れ」や「黄昏(たそがれ)」などがあり、それぞれ意味が少しずつ異なります。新しい言葉を覚えることで、文章をより深く理解することができるようになります。

知っている言葉が増えれば、読解力だけでなく思考力も高まります。辞書などを使い、言葉の意味を調べる習慣をつけるとよいでしょう。

↓過去の情熱通信はこちらから！



次のページへ続きます → → → → → → → →

<https://www.946jp.com/meiko/newsletter.html>

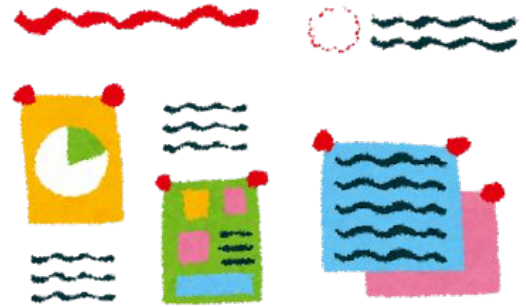
☑要約をしよう！

要約は、文章の内容や書き手の主張を正しくつかむのに役立ちます。また、要点をおさえて伝える力も身につきます。段落ごとの関係や、中心となる文を見つける練習をしましょう。



☑文章を読んだあとの感想をまとめよう！

「自分が感じたこと・考えたこと」をまとめることで、文章をより深く理解しようとする力が養われ、読解力の向上につながります。あわせて文章を書く力も高めるために、自分の書いた文章を読み返す習慣を意識しましょう。



☑資料が示す情報も整理しよう！

文章に加えて図表やグラフなどの資料がある場合は、それが何を示しているのかをおさえ、文章と組み合わせて全体の情報を整理してみましょう。

※文部科学省 国立教育政策研究所 “OECD生徒の学習到達度調査2025年調査パンフレット”
一般社団法人 日本速読解力協会 “【新課程2年目】2026年度の大学入学共通テスト国語：文字数は昨年に続いて増加、すばやく情報を処理する力が必要”などを参考にしました。

※出典 明光義塾インフォメーション



夏期講習について

7月から夏期講習が始まります！
夏期講習を受講するにあたってのポイントをまとめました(^^)

☆自分が受講するコースやプラン・受講するコースの目的を把握しよう！

夏期講習には、小学生・中学生・高校生で、それぞれコースがあります。

【例】小学生は「算数総復習コース」(これまで復習した重要単元をしっかりと復習して、自信をつけて秋以降のスタートを目指したい子にオススメのコース)、中学1年生・2年生は「5教科コース」(5教科の復習・定期テスト対策)などがあります。自分は何のコースを受講するのか？
受講するコースは何を目的としたコースか、把握しておきましょう！



☆わからない箇所は積極的に先生に聞こう！

勉強をしていたら、わからない箇所が出てくることがあると思います。
わからない箇所はそのままにしておかず、先生に聞いてわからない内容が理解できるようにしましょう。

振り返りノートを活用しよう！

明光義塾で使用しているノートは「分かったこと」や「まだ分からないこと」が書き込めるようになっていました。『授業中にわかったこと』を書き留めることは記憶への定着にも繋がります。ぜひ、振り返りノートも活用して学習内容の記憶定着にも役立ててみてくださいね！

